

## 令和7年度 洛風・洛友中学校（昼間部）転入学について

京都市では、不登校を経験した子どもたちが無理なく学習できるよう、柔軟で特色ある教育課程を編成した新しいかたちの中学校、京都市立洛風中学校、京都市立洛友中学校（以下、「洛風中」「洛友中」）を設置しています。

洛風中・洛友中で学ぶためには、在籍校から転入学することとなります。両校は一般校と教育課程が異なり、また、お住まいの地域から離れて登校を続けることとなるため、転入学に当たっては、お子さまの「登校したい」という気持ちを大切にしています。

お子さまが主体的に自らの進路選択ができるよう、面談や授業体験等の手続きを設けておりますので、保護者様におかれましては、対話の中で、お子さまの気持ちを尊重し、転入学を希望される場合は、下記を熟読の上、在籍校を通じて、お申し込みください。

## 記

## 1 学校概要

洛 風 中	学 校 名	洛 友 中
中京区姉小路通東洞院東入曇華院前町	所 在 地	下京区大宮通綾小路下る綾大宮町
40名程度	3学年定員（計）	15名程度
9：30～15：20	活動時間	13：30～17：30・18：15
教科の枠を超えた独自教科。 縦割りの生活集団	特 色	午後からの授業。併設する夜間部※との合同授業 ※学齢生徒は入学不可

## 2 対象者（以下(1)・(2)のいずれにも該当する者）

- (1) 令和6年度現在、京都市立小学校（小中学校前期課程含む。以下同じ）6年生又は京都市立中学校（小中学校後期課程含む。以下同じ）に在籍し、不登校・不登校傾向にある者
- (2) 転入学希望者及び保護者の住所が、京都市の区域内又は八幡市八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原並びに久御山町大橋辺にある者

## 3 転入学日

令和7年5月1日（予定）

## 4 転入学に関する留意点

- (1) 洛風中・洛友中への転入学は、「希望制」ではありません。面談や授業体験、体験入学等の手続きの中で、転入学が本人の学びを進めるうえで最も望ましい手立てであるかを判断し、最終的に教育委員会が認めるものです。転入学の手続きは別紙1「転入学までの流れ」をご覧ください。転入学者多数の場合は、学年等生徒の状況を総合的に判断します。
- (2) 洛風中・洛友中の授業時数は一般校に比較して8割程度になります。両校の学校生活は、別紙2「洛風中・洛友中の学校生活等について」をご覧ください。  
(一般校：年間1015時間 / 洛風中・洛友中：年間770時間)
- (3) 洛風中・洛友中の授業や活動は基本的に集団での実施となります。1対1の個別授業や活動を行う施設ではありません。  
(京都市では、不登校を経験した児童生徒が、在籍校に籍を置きながら、学外で自分のペースで自学自習できる教育支援センター「ふれあいの杜」を設置しています（別紙3「ふれあいの杜について」参照）。学外の学びの場をお探しの場合は、ふれあいの杜もご参照ください。)
- (4) 新中学校1年生（現小学校6年生）は、人間関係の変化や中学校における環境づくりによって、地域の中学校へ通学できる例が多くあります。転入学を申し込まれる前に、通学先の市立小学校や市立中学校へ不登校支援の取組をご相談ください。

洛風中・洛友中への転入学には、以下の全ての手続き・取組等を実施いただく必要があります。2以降の手続き・取組の詳細等については、別途お知らせします。

### 1 不登校相談支援センターへの相談

洛風中・洛友中への転入学は最終的に教育委員会が決定します。そのため、所定の期日までに在籍校を通じ、教育委員会が設置する不登校相談支援センター（以下、「支援センター」という）へ不登校に関してご相談いただきます。詳しくは在籍校にご相談ください。

※洛風中・洛友中への転入学については転校手続きを伴うことから、十分な検討期間と体験の機会が必要です。そのため、支援センターへの相談申請に期限を設けています。

※令和7年5月1日付けの転入学については、令和6年12月6日（金）が相談申請の期限となります。

### 2 支援センターにおいて「面談」「センター活動」を実施

- 面談…相談担当者が、在籍校、保護者・児童生徒との間でお話をうかがいます。
- センター活動…短時間の体験的な活動を行います。

※相談・活動を進める中で、洛風中・洛友中に限定せず、「ふれあいの杜」への入級等、一人一人の状況に応じた最も望ましい支援方法を検討していきます。

### 3 「授業体験」への参加

1月下旬～2月に洛風中・洛友中において「授業体験」を開催します。1日2時間程度の授業を体験する場を両校 5日ずつ設定します。授業体験の参加は入学条件となるため、原則ご参加いただきます。

※洛風中・洛友中両方の授業体験に参加することも可能です。

※授業体験終了後、体験入学参加の意向を在籍校より確認させていただきます。

※支援センターでは、授業体験後に集中相談期間を設けますのでぜひご利用ください。

### 4 「体験入学」への参加

4月に洛風中・洛友中において「体験入学」を開催します。在校生とともに、通常の時間割の授業に4日間参加いただきます。体験入学の参加は入学条件となるため、原則ご参加いただきます。

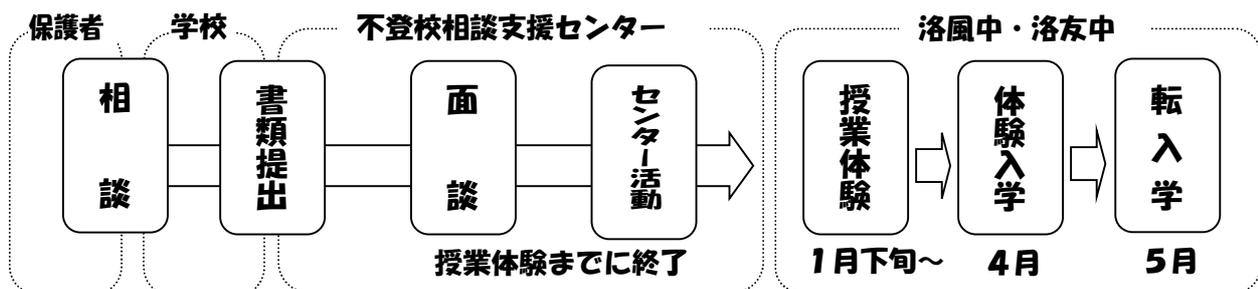
※洛風中・洛友中のうち、転入学を希望される学校へご参加いただきます。

### 5 在籍校との相談・「転入学申請書」の提出

体験入学に参加した後、在籍校における進学や進級の状況も踏まえ、もう一度、転入学について、お子様や在籍校と相談・検討してください。最終的に転入学を希望される場合は、期日までに、在籍校を通じて教育委員会へ「転入学申請書」を提出してください。

### 6 転入学に関する通知の発送

教育委員会において検討を行い、転入学が望ましいと判断された場合は、転入学の決定を通知します。



不登校相談支援センター	075-254-8125	[月・火・木・金 9時～17時]
京都市立洛風中学校	075-213-2222	[平日 9時～17時]
京都市立洛友中学校	075-821-2196	[平日 13時～20時]

1 年間授業時間数

一般校	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	総合	特活	合計
	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	1,015

洛風中	国語	数学	科学の時間 (社会・理科)	創造工房 (音楽・美術・技家)	保体	英語	総合	ヒューマン・タイム (道徳・特活)	選択	合計
	105	105	70	70	70	105	70	140	35	770

○教科の枠を超えた「新たな教科・時間」として、「科学の時間」「創造工房」「ヒューマン・タイム」を設け、これらの教科等の特性を生かした授業内容を実施しています。

洛友中	国語	数学	英語	理科	社会	音楽	美術	保体	技家	道徳	総合	特活	合計
		280		70	70	26.25	96.25	26.25	26.25	35		140	770

○昼間部と夜間部（二部学級）※を併設していることを生かし、双方の生徒が実技教科をともに学ぶ「合同学習」を行ったり、学校行事や「交流の時間」などで、互いに交流する機会を設けたりするなど、様々な世代や国籍の生徒がふれあい学び合う取組を実施しています。

※夜間部（二部学級）について

様々な理由により義務教育を修了できなかった方や、不登校等のためにほとんど学校に通えなかった方、また本国で義務教育を修了していない外国籍の方などが通い、文字の読み書きから、中学校までの学習を行っています。

2 時間割

洛風中	校時	9:30～ (20分)	1校時 (50分)	2校時 (50分)	昼食 昼休み 清掃	3校時 (50分)	4校時 (50分)	5校時 (20分)	15:10～ (10分)
	月	朝の風	英語	数学		科学	国語	SH・T	明日の風
	火	朝の風	国語	英語		風夢	LH・T	SH・T	明日の風
	水	朝の風	数学	保体		創造	創造	SH・T	明日の風
	木	朝の風	科学	国語		数学	英語	SH・T	明日の風
	金	朝の風	選択	保体		LH・T	風夢	SH・T	明日の風

○朝の風…自分自身の気持ちを確認、1日の予定確認と健康観察を行います。

○明日の風…1日のふりかえりを行い、明日の予定を考えます。

○風夢風夢…総合的な学習の時間

○H・T…ヒューマン・タイム（道徳・特活） ※ LH・T…50分 SH・T…20分

洛友中	校時	13:30～ (10分)	1校時 (50分)	2校時 (50分)	3校時 (50分)	4校時 (20分)	5校時 (30分)	6校時 (45分)
	月	学活	道徳	数学	国語	学活・総合	総合・交流	課外活動
	火	学活	理科	英語	社会	学活・総合	音楽／技家	
	水	学活	数学	美術	美術	学活・総合	交流	
	木	学活	国語	社会	英語	学活・総合	美術／保体	
	金	学活	英語	数学	理科	学活・総合	総合・交流	課外活動

○学活・総合…全学年合同で行います。

○隔週授業…火・木の5・6限実技教科（夜間部（二部学級）との合同授業）

○網かけ部分…夜間部（二部学級）との合同授業

### 3 学校行事の例

	洛風中	洛友中
4月		校外学習
5月	転入学歓迎会、地域清掃活動	転入学生歓迎会、 <span style="border: 1px solid black;">校外学習</span>
6月	宿泊学習（花背山の家）、華道体験、 3年上級学校訪問	<span style="border: 1px solid black;">球技大会</span> 自然体験学習
7月	夏季学習会	<span style="border: 1px solid black;">科学センター学習</span> 、サマースクール、 <span style="border: 1px solid black;">体験学習</span> 、 <span style="border: 1px solid black;">アウトリーチコンサート</span>
8月	夏季学習会	校外学習
9月	3年修学旅行、1・2年動物園見学 1・2年マンガミュージアム見学	<span style="border: 1px solid black;">生け花体験</span>
10月	よーこそアーティスト鑑賞、1・2年校外学習、 1・2年京組みひも体験	<span style="border: 1px solid black;">文化祭</span> 、校外学習
11月	秋パーティー、正しい姿勢と歩き方講座、 1・2年光る泥だんご体験	<span style="border: 1px solid black;">修学旅行</span>
12月	1年八つ橋焼き体験、2年銅板制作、 1・2年働く人に学ぶ（例：そば職人・寿司職人・美容師） 科学センター学習、3年冬季スタディング	職場見学、 <span style="border: 1px solid black;">文化体験（脳・狂言）</span> <span style="border: 1px solid black;">寄せ植え体験</span> 、 <span style="border: 1px solid black;">年末懇親会</span>
1月	百人一首、1年和装体験、2年京菓子作り体験、 2年生き方探究・チャレンジ体験	<span style="border: 1px solid black;">書き初め</span> 、校外学習
2月	オーケストラ入門教室	
3月	3年卒業前行事、3年生を送る会	校外学習、 <span style="border: 1px solid black;">送別激励会</span>

※囲み線の所は、夜間部（二部学級）と合同で行う行事となります。

最新の教育活動は、両校のホームページをご覧ください。



洛風中学校ホームページ



洛友中学校ホームページ

### 4 進路状況（令和5年度実績）

	公立 全日	公立 定時	公立 通信	私立 全日	私立 定時	私立 通信	支援 学校	専修 学校	就職 その他	計
洛風中		3				16			3	22
洛友中		1		3		2				6

「ふれあいの杜」は、学校生活や家庭生活での様々な不安や緊張、人間関係などが原因で不登校となり、在籍校の取組ではその状況が十分に改善せず、不登校が長期化した子どもたちの活動の場です。

今、在籍している学校とは、「長い廊下でつながった別室」です。

子どもたちは本来校に在籍しながら通級し、小集団での体験活動や学習活動等を通じて新たな人間関係を築くとともに、自らの存在意義を感じ、新たな生活への意欲を高めることで、在籍校への登校を含む社会的な自立を支援します。

ふれあいの杜には「烏丸御池」「北」「四条大宮（4コース制）」「西大路御池」「伏見」の5つの学習室、「京都駅南」「太秦天神川」「醍醐」の3つのサテライト学習室があり、子どもたちは自分に合った学習室に入級して活動しています。

洛風中・洛友中へ転入学する生徒の多くは、ふれあいの杜への通級を経験しています。

### 1 「ふれあいの杜」と「洛風中・洛友中」との活動内容

	ふれあいの杜	洛風中・洛友中
対 象	小学4年生～中学3年生	中学1年生～中学3年生
活動日	月・火・木・金曜日（サテライト学習室は水も）のうち、週1回～ 活動時間は学習室ごとに異なります。 ・ 10時～15時までの1日コース ・ 午前・午後の半日コース ・ 1時間からの1時間個別コース	一般の中学校同様、平日に毎日通学します。
活動内容	活動内容は学習室ごとに異なります。 ・ 個別活動や小集団での人間関係づくり ・ GIGA端末を活用したデジタルドリルや学校が配布した学習プリントによる自学自習 ・ 散策や創作等の体験活動 等	特色のある教育課程に基づき集団での教育活動を行います。
職 員	教職経験者が活動を補助します。	一般の中学校同様、教員が授業します。

### 2 ふれあいの杜の入級について

ふれあいの杜に入級するためには、まず、在籍校へご相談ください。窓口となる「不登校相談支援センター」へ、在籍校を通じて相談申請をしていただきます。

不登校相談支援センターでは、子ども本人や保護者の方の意向、学校の意見を踏まえながら、面接相談や体験的活動を通して、多様な選択肢の中から一人一人の状況に応じた最も望ましい支援方法を検討します。ふれあいの杜への入級が、本人の学びを進めるうえで最も望ましい手立てと判断した場合に入級することができます。

ふれあいの杜について、もっと詳しく知りたい方は、在籍校へお問い合わせいただくか、ふれあいの杜ホームページをご覧ください。

